



# 旭川総合内水緊急対策事業 平井・倉安川排水機場が完成しました。

「旭川総合内水緊急対策事業 平井・倉安川排水機場完成式」を平成26年7月26日(土)に、岡山市東区中川町付近の百間川高水敷において開催しました。

当該地区を流れる倉安川(旭川と百間川に流下)一帯は、旭川と百間川に挟まれた低平地で、度々床上浸水等の内水被害が発生しています。このため、平成16年、18年の内水被害を契機とし、国土交通省と岡山県、岡山市とが協力して進める「旭川総合内水対策計画」(平成22年3月策定)をしました。本計画では、国による排水ポンプの増設、岡山市による倉安川河川改修等のハード対策のほか、国、県、市が一体となって流域における防災情報の提供、地域連携、土地利用の検討等のソフト対策を重層的に実施することとしています。

本事業は、平成21年度に創設された「総合内水緊急対策事業」として**全国で初めて採択され**、このたび国の担当する平井排水機場(毎秒4m<sup>3</sup>の排水ポンプ増設)と、倉安川排水機場(毎秒2.5m<sup>3</sup>の排水ポンプ増設)が完成しました。岡山市の実施する河川改修が完成すれば、計画相当の降雨に対して床上浸水の解消が可能となります。

当日は、国会議員、県・市議会議員、大森岡山市長、関沢岡山県土木部長、地元関係者など約100人が出席し、盛大に完成を祝いました。

式典では、国土交通省水管理・国土保全局 塚原河川計画課長の挨拶の後、逢沢議員、山下議員、津村議員、江田議員、石井議員、大森岡山市長、那須倉安川改修促進期成会副会長が祝辞を述べられました。また、園田岡山河川事務所長から事業着手から完成までの経過についての工事報告が行われ、続いて、中国地方整備局の笠原副局長が皆様に謝辞を述べました。式典の最後には園田事務所長と大森市長が、排水ポンプ場の運転を委託する操作員の3名にポンプ場の鍵を渡しました。

また、式典の後に来賓の18人がポンプ運転のスイッチを押し、倉安川排水機場の記念運転を行いました。スイッチを押してから数十秒後にはポンプによって排出された水が倉安川排水樋門から流れでました。

来賓の方々



園田事務所長による工事報告



大森市長・園田事務所長から操作員の3名への鍵の引渡し



逢沢衆議院議員



山下衆議院議員



津村衆議院議員



江田参議院議員



石井参議院議員



那須期成会副会長



式典の後に行われた記念運転



倉安川排水樋門

倉安川排水樋門からポンプによって勢いよく流れ出る水



大森 岡山市長



水管理・国土保全局  
塚原河川計画課長



中国地方整備局  
笠原 副局長



# 旭川総合内水緊急対策事業 平井・倉安川排水機場が完成しました。



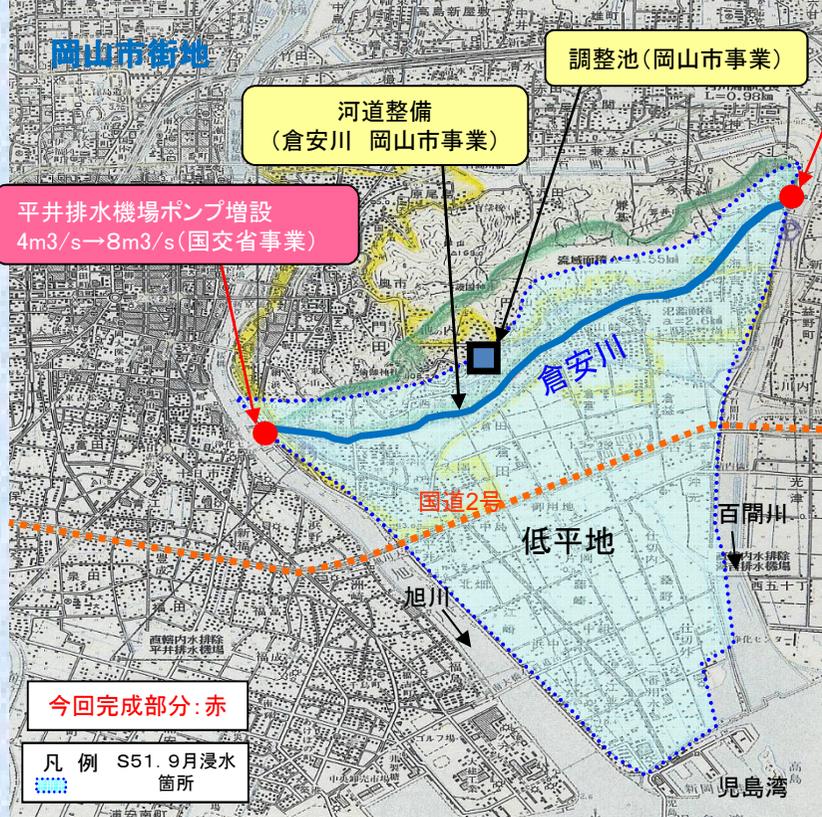
平井排水機場(昭和54年建設)



平成24年3月 ポンプ増設完了

この事業の完成により下に示す浸水被害が大きく減少します

洪水名	浸水面積 (ha)	浸水戸数 (戸)
H16. 9	0.4	30
H16. 10	0.2	20
H18. 6	23.0	1



倉安川排水機場ポンプ増設 2.5m<sup>3</sup>/s→5.0m<sup>3</sup>/s(国交省事業)



倉安川排水機場(平成11年建設)



増設部分

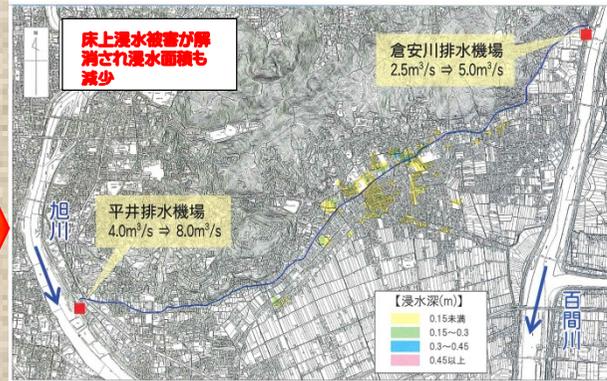
平成26年6月 ポンプ増設完了

## 【事業着手時点の状態】



## 事業の効果

## 【ポンプ増設+河川改修完了後の状態】



位置図